



保守点検のため、日野川堰のゲートを倒伏しました。

日野川河川事務所
平成28年9月30日

農業等で水を利用している関係者と調整したうえで、平成28年9月30日（金）に保守点検を行うため日野川堰のゲートを倒伏しました。

日野川河川事務所では、毎年10月にゴム製のゲートを倒伏し「ゴムが傷んだり穴が開いていないか」「空気を送り込む機械に異常がないか」など1カ月かけて点検を行い、堰の機能維持と構造物の長寿命化を図ることができるよう取り組んでいます。

堰倒伏前



堰倒伏後



堰ってどんなしくみ？

日野川堰はナイロン織布と水密製を保つクロロプレン系ゴムで構成された厚さ5.5mmの円筒状のものです。普段はゴム袋を風船のように膨らませていますが、今回点検のために空気を抜いてしぼませました。